
第3回 三朝町議会定例会会議録（第8日）

平成27年3月12日（木曜日）

議事日程

平成27年3月12日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第4号 平成27年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第5号 平成27年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第6号 平成27年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第7号 平成27年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第8号 平成27年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第9号 平成27年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第10号 平成27年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第11号 平成27年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第12号 平成27年度三朝町分譲宅地造成事業特別会計予算
- 日程第10 議案第13号 平成27年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第11 議案第14号 平成27年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第12 議案第15号 平成27年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第13 議案第16号 三朝町早期退職希望者の募集及び認定に関する条例の設定について
- 日程第14 議案第17号 三朝町職員の配偶者同行休業に関する条例の設定について
- 日程第15 議案第18号 三朝町町長等の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について
- 日程第16 議案第19号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について
- 日程第17 議案第20号 三朝町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の設定について
- 日程第18 議案第21号 三朝町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の設定について
- 日程第19 議案第22号 三徳山休憩舎の設置及び管理に関する条例の設定について

- 日程第20 議案第23号 三朝町行政手続条例の一部改正について
- 日程第21 議案第24号 三朝町税条例の一部改正について
- 日程第22 議案第25号 三朝町保育所における保育に関する条例及び三朝町保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第23 議案第26号 三朝町基金条例の一部改正について
- 日程第24 議案第27号 三朝町介護保険条例の一部改正について
- 日程第25 議案第28号 三朝町介護保険地域支援事業手数料条例の廃止について
- 日程第26 議案第29号 三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について
- 日程第27 議案第30号 三朝温泉多目的駐車場の指定管理者の指定について
- 日程第28 議案第31号 定住自立圏形成協定の変更について
- 日程第29 議案第32号 三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について
- 日程第30 議案第33号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（多目的駐車場整備工事）
- 日程第31 議案第34号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）
- 日程第32 議案第35号 平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第33 議案第36号 平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第34 議案第37号 平成26年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第35 議案第38号 平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第36 議案第39号 平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第37 議案第40号 平成26年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第38 議案第41号 平成26年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第39 議案第42号 平成26年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）
- 日程第40 議案第43号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第6号）
- 日程第41 議案第44号 平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）

本日の会議に付した事件

（質 疑）

- 日程第1 議案第4号 平成27年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第5号 平成27年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第6号 平成27年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算

- 日程第4 議案第7号 平成27年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第8号 平成27年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第9号 平成27年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第10号 平成27年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第11号 平成27年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第12号 平成27年度三朝町分譲宅地造成事業特別会計予算
- 日程第10 議案第13号 平成27年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第11 議案第14号 平成27年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第12 議案第15号 平成27年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第13 議案第16号 三朝町早期退職希望者の募集及び認定に関する条例の設定について
- 日程第14 議案第17号 三朝町職員の配偶者同行休業に関する条例の設定について
- 日程第15 議案第18号 三朝町町長等の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について
- 日程第16 議案第19号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について
- 日程第17 議案第20号 三朝町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の設定について
- 日程第18 議案第21号 三朝町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の設定について
- 日程第19 議案第22号 三徳山休憩舎の設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第20 議案第23号 三朝町行政手続条例の一部改正について
- 日程第21 議案第24号 三朝町税条例の一部改正について
- 日程第22 議案第25号 三朝町保育所における保育に関する条例及び三朝町保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第23 議案第26号 三朝町基金条例の一部改正について
- 日程第24 議案第27号 三朝町介護保険条例の一部改正について
- 日程第25 議案第28号 三朝町介護保険地域支援事業手数料条例の廃止について
- 日程第26 議案第29号 三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について
- 日程第27 議案第30号 三朝温泉多目的駐車場の指定管理者の指定について
- 日程第28 議案第31号 定住自立圏形成協定の変更について

- 日程第29 議案第32号 三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について
- 日程第30 議案第33号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（多目的駐車場整備工事）
- 日程第31 議案第34号 平成26年度三朝町一般会計補正予算（第10号）
- 日程第32 議案第35号 平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第33 議案第36号 平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第34 議案第37号 平成26年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第35 議案第38号 平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第36 議案第39号 平成26年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第37 議案第40号 平成26年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第38 議案第41号 平成26年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第39 議案第42号 平成26年度三朝町財産区特別会計補正予算（第1号）
- 日程第40 議案第43号 平成26年度三朝町水道事業会計補正予算（第6号）
- 日程第41 議案第44号 平成26年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）

出席議員（11名）

1番 石田 恭二	3番 池田 雅俊
4番 能見 貞明	5番 中信 貴美代
6番 山口 博	7番 清水 成眞
8番 藤井 克孝	9番 福田 茂樹
10番 平井 満博	11番 牧田 武文
12番 山田 道治	

欠席議員（1名）

2番 吉田 道明

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 山根 猛 昭 副主幹 小 椋 智 子

説明のため出席した者の職氏名

町長	吉田秀光	副町長	岩山靖尚
教育長	朝倉聡	総務課長	早苗睦巳
会計管理者	山根智美	危機管理課長	大村哲也
財務課長	片岡里美	町民税務課長	石原伸二
福祉課長	新寛	子育て健康課長	前田敦子
農林課長	青木大雄	企画観光課長	椎名克秀
建設水道課長	米原英章	教育総務課長	小椋泰志
社会教育課長	西田寛司	社会教育課参事	松原照宗
社会教育課(図書館)参事	馬野真由美	農業委員会事務局長	吉田弘幸
プランナーみささ支配人	小椋誠		

午前10時00分開議

○議長(山田道治君) おはようございます。

ただいまの出席議員は11名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届け出のあった欠席者は、議員は吉田議員が家庭の事情により欠席です。当局はございません。以上、報告します。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 議案第4号 から 日程第41 議案第44号

○議長(山田道治君) お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して日程第1から日程第41までの41件の議案を一括議題としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(山田道治君) 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して日程第1から日程第41まで、すなわち議案第4号から議案第44号までの41件の議案を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第4号、平成27年度三朝町一般会計予算について、本案に対する質疑はページの順を追

って行います。

まず、第2表、債務負担行為、第3表、地方債、6ページ、7ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳入についての質疑を行います。事項別明細書の歳入の町税から手数料の農林水産業費手数料について、10ページから15ページまで、質疑ありませんか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 14ページの賀茂保育園、保育所使用料、竹田保育園、みささ子ども園というのが上がってきてますけども、去年よりかなり金額が上がってるけども、どうしてでしょうか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 賀茂保育園と以下の御質問でございます。代理受領と括弧書きのしてあるところでございますか。

○議員（4番 能見 貞明君） はい、そうです。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 平成27年4月1日から、子ども・子育て支援新制度に伴いまして給付制度というものが発生をいたしております。その給付は、本来は保護者に行われるものでございますが、きちんと保育を保障するという意味で、代理受領ということでこのたびの会計からこのような処理をさせていただくことになりました。以上です。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、国庫支出金及び県支出金について、15ページから22ページ、民生費委託金まで質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 19ページにあります鳥取県安心子ども基金特別対策事業補助金というのが昨年に比べて激減しておりますけども、その理由を教えてくださいと思います。

○議長（山田 道治君） どなたですかね。

前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 安心こども基金補助金でございます。ここにおきましては保育士の研修等の金額を掲げてございますが、この県の補助金、いろいろ名前を変えながら補助金の制度が変わってきております。このたび計上しておりますのは保育士の研修、従来行っておりますものについてここに掲げさせていただきました。

○議長（山田 道治君） 番号言ってください。

6 番。

○議員（6 番 山口 博君） この減った部分はどこかで補填されてるのでしょうか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 失礼いたしました。16 ページのところ、国庫補助金とございまして、その民生費、国庫補助金とございます。目の5 でございます。その中に保育緊急確保事業補助金とございまして、こういうような事業とあわせて、さき方の安心こども基金も含めまして保育士の研修、あるいは子育て支援センターでありますとか、その他養育支援でありますとか、ここの部分の補助金も使いながら実施をしているということでございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 21 ページですけども、土曜授業実施支援事業交付金ですけども、昨年と同じということは、昨年と同じような内容のいわゆる土曜授業ということでこういうふうになっとるのでしょうか。

○議長（山田 道治君） 小椋課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 土曜授業の県の補助金の内容の件についてお答えをします。

今年度から始めました土曜授業等の補助金、県の補助金を受けての授業は中学生を対象にした授業でありました。27 年度につきましては、中学生のこれまでのものに加えて、小学生についても年に3 回程度、土曜日を対象に希望者を募って土曜授業という形でやろうと考えております。以上です。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、財産収入から町債について、23 ページから29 ページまで、質疑ありませんか。

6 番。

○議員（6番 山口 博君） 23ページに、財産収入の中で不動産売り払い収入で町営住宅の売り払い収入が2,600万予定されておりますけども、この売却予定の戸数等、教えていただきたいと思います。

○議長（山田 道治君） 米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） お答えします。予定としまして、今4件の予定を組んでおります。まだ住宅の出での説明会等行っていませんので、あくまで予定で4件を見込んでの計上としております。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

続いて、歳出の議会費、30ページから41ページ、監査委員費まで、質疑ありませんか。
7番。

○議員（7番 清水 成真君） 2点あります。まず、33ページの人口減少に立ち向かう自治体連合負担金というのがありますが、これは鳥取県の自治体なのか全国の連合なのか、ちょっと教えていただけますか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 人口減少に立ち向かう自治体連合負担金でございますが、昨年、平成26年10月20日に設立をいたしまして、全国172の自治体が現在加盟をしているところでございます。以上です。

○議長（山田 道治君） 7番。

○議員（7番 清水 成真君） これは、連合をつくってこれからの人口減少についての何か協議等々があるというようなことなんでしょうか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 人口推計でございますとか対策等につきましては講演会開催でありますとか、そのような協議会でございます。

○議員（7番 清水 成真君） わかりました。

○議長（山田 道治君） 7番。

○議員（7番 清水 成真君） 36ページ、一番下の出逢いあふれる三朝町総合事業であります
が、去年の実績というのはわかりますか。（発言する者あり）ことしの実績。

- 議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。
- 議員（7番 清水 成真君） ああ、これは決算だけど。
- 議長（山田 道治君） いいですか、7番、今の質問は。
- 議員（7番 清水 成真君） いや、ちょっと90万ついとるので。
- 議長（山田 道治君） じゃあ、椎名企画観光課長。
- 企画観光課長（椎名 克秀君） ことしの実績でよろしいでしょうか。
- 議員（7番 清水 成真君） はい。
- 企画観光課長（椎名 克秀君） 26年度につきましては、1回婚活のイベントを開催をさせていただきました。男女20名ずつで募集をさせていただきました、20名ずつの応募で、一日温泉街を使いまして婚活イベントを開催させていただいております。
- 議長（山田 道治君） よろしいですか。
- 7番。
- 議員（7番 清水 成真君） 今回、独身男女の出会いきっかけ創出事業、年12回開催というのがありますが、これは婚活イベントを12回開催するということでよろしいですか。
- 議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。
- 企画観光課長（椎名 克秀君） 26年度に実施いたしましたような婚活イベントにつきましては、青年団のほうとも相談をいたしまして、イベント開催はそちらでしていただくような形で進めたいと思っておりますし、年12回開催予定のものにつきましては、イベントという形ではなく、出会いの場を提供させていただくようなことで考えております。
- と申しますのも、今年度1月に新縁会ということで、「縁満（よりみち）」を会場にさせていただきました。昼食を一緒にとられませんかというような呼びかけをしましたところ、8名ずつの参加でしたが、こういう形で落ちついたお話ができるようなことをしていただきたいというような声もございまして、新年度につきましてはそういう形で、大がかりなイベントではなく、出会いの場を提供するようなものをほぼ毎月わたって開催をさせていただきたいと考えておるところです。
- 議長（山田 道治君） 7番。
- 議員（7番 清水 成真君） 7番。独身男女フォロー事業ってありますが、これはどのような内容の事業なんですか。
- 議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。
- 企画観光課長（椎名 克秀君） 独身男女フォロー事業につきましては、出会いの場とは別に、

その日の前段にするかどうかというのは今検討しておるところでございますが、独身の方を対象に、講演会的なものを2回程度開催したいと考えております。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

○議員（7番 清水 成眞君） はい。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 35ページ、町長に考え方をお聞きをしたいと思います。

国民宿舎経営改革調査費475万2,000円、説明資料では45ページに、プランナーへの民間活力導入を検討するに当たり調査をするという、民間活力の導入を前提とした調査という考え方でよろしいのかどうか。

○議長（山田 道治君） 吉田町長。

○町長（吉田 秀光君） 議員の言われるとおりと考えていただいて結構です。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

5番が早かったですね。

5番。

○議員（5番 中信貴美代君） すいません。36ページですけど、三朝町キラリと光る町づくりの支援交付金ですけど、これの26年度の実績、交付金の使われた、200万の分ですけど。

（「実績は、今これ予算だ」と呼ぶ者あり）昨年のはどうでしょうか、ごめんなさい。

○議長（山田 道治君） 昨年の予算に対する質疑ですか。

○議員（5番 中信貴美代君） すいません、ならいいです。

○議長（山田 道治君） いいですか。

じゃ、ほかにございませんか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 32ページですけど、会計管理費で会計管理、一般経費というので委託ということになってる。どういったところに委託されてますか。

○議長（山田 道治君） 山根会計課長。

○会計管理者（山根 智美君） ただいまの委託料はどういうところに委託しておられるということでございますが、この委託料は源泉徴収管理システムの委託料でございます。他の業務の電算処理と同様に、鳥取県情報センターに委託しておるものでございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

○議員（4番 能見 貞明君） はい、いいです。

○議長（山田 道治君） ほかに。

1番。

○議員（1番 石田 恭二君） 33ページ、企画費の中で、中学生の訪仏と石岡区との交流事業ですけど、9月の決算特別委員会で選考方法について質問があったんですけど、その後どうなってるでしょうか。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） その後、中学校のほうとも協議をいたしました。その結果として、選考の方法としましては、基本的には希望をまず募るということで、希望を募った上で作文を提出、そして面接という、従来どおりやっておったものは続けるということでの確認をいたしました。ただ、選考に当たっては、単に例えば学習ができるとかそういったことだけではなくて、いろいろな学校生活のものを総合勘案した上で、審査員の中で議論をして決定をしようというところであります。以上です。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

1番。

○議員（1番 石田 恭二君） 35ページの三朝町空き家対策審議会と撤去費助成事業なんですけど、これ一応3件分ぐらい上がってるんですけど、これは今年度の実績を踏まえての予算なのか、どういうふうな形かお聞きしたいと思います。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 今年度の状況も含めて若干御説明させていただきたいと思えます。

調査の通知を出したのが20件ありまして、既に管理不全認定ということで出しましたのが3件ございます。その3件について、60万を限度にということで予算の枠を今回計上させていただいたところでございます。よろしく願いいたします。

○議長（山田 道治君） 1番。

○議員（1番 石田 恭二君） なるべくこういう事業は積極的に行っていただきたいと思うんです。きのうの倉吉の火災でも近所には空き家とかそういうのもあったらしくて、やっぱり防犯上の面とかも考えられますので、特に自分が住んでる三朝も空き家がたくさんあるんですけど、最近人が出入りしてるんでないかという場所も出てきてますので、なるべく積極的に、空き家の場

所も各地区に把握できるような形でやっていただきたいと思います。

○議長（山田 道治君） 答弁要りますか。

○議員（1番 石田 恭二君） いや、いいです。

○議長（山田 道治君） いいですか。

○議員（1番 石田 恭二君） はい。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 31ページ、職員一般研修、資料説明で39ページですけども、
どういったところにどういったような人員を何人ぐらいということで予定されとるでしょうか。

○議長（山田 道治君） 早苗総務課長。

○総務課長（早苗 睦巳君） ことしの実績でいきますと、旅館、それから町内の商店ですね、そういうところに、入ってから10年程度の若い職員を派遣しております。来年度も同じように旅館、それから町内の企業等に職員を派遣して、民間での感覚というのを取り入れて帰ってほしいということで派遣しております。以上でございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 続きまして、36ページですけども、三朝町キラリと光る町づくり支援交付金、説明資料125ページです。ここの説明の中に、中高生への活動支援というふう
に書いてあります。ところが、去年の実績見ますと使われておりません。絵に描いた餅になっちゃあせんでしょうか。もう少しハードルを低くして、実際に使っていただけるような考えと
いいですか、方向性、これはどのように考えておいででしょうか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 三朝町キラリと光る町づくり支援交付金でございますが、2つ
の項目がございまして、一つが元気な地域づくり支援事業、それからもう一つが、先ほどの明日
の三朝町を担う人材育成事業という考え方でございます。将来の三朝町を担っていただきます中
高生に対しまして、中高生の方が取り組まれる研修活動についての費用を助成させていただく
という考え方でございますが、議員御指摘のとおり2年続けて実績がございませんので、引き続
きまして広報等に心がけてまいりたいと考えております。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

4番。

○議員（４番 能見 貞明君） ３４ページ、ＡＥＤ設置事業ですけども、２２９万円上がってま
すけども、これ台数とか、どこに設置されるでしょうか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） ＡＥＤ設置事業でございます。この金額はリース金額という
ことで予定しておりまして、ＡＥＤの設置のない集落について、もう一度区長さんにアンケート
をとりながら希望の有無をとって、集落に設置したいと考えております。台数の枠としては４０
台ということで予算の枠をお願いしているところでございます。

○議員（４番 能見 貞明君） 結構です。

○議長（山田 道治君） ３番。

○議員（３番 池田 雅俊君） その件につきましてですけども、ただ設置するだけで、各部落の
ほうから、その使用、扱い方ですね、こういったものの講習をぜひしてほしいという声が上がっ
ておりますけども、その辺についてはどのように考えておいででしょうか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） ＡＥＤを設置する際には、集落の使用方法の講習みたいなもの
を当然セットで考えていきたいと思っております。あわせて、それについては女性消防隊であり
ますとか、それから中部広域のほうからの協力を得ながらやっていくというふうなことを考えて
おります。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

６番。

○議員（６番 山口 博君） ３３ページにございます企画費の中で、三徳山周辺資源活用地域
づくり検討委員会の会費が大幅に減っておりますけども、その理由をお願いします。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） ２７年度につきましては、秋ごろまでをめどに計画、具体的な
施策を示していただくような計画、素案に向けて会議を開催させていただきたいと考えておりま
すが、３回分の開催経費を想定しております。実績を踏まえての旅費あるいは報酬部分でござい
ます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。ございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、民生費、41ページから46ページ、児童手当費まで、質疑ありませんか。

10番。

○議員（10番 平井 満博君） 45ページの児童福祉総務費の中で、放課後等デイサービス事業というのはどういった事業なのか御説明お願いいたします。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 放課後等デイサービス事業でございますが、障害のある児童を対象としまして、社協さんのほうで対応しております、障害のある児童の養護学校等終わられた後でのデイサービスという形になっております。

○議長（山田 道治君） 10番。

○議員（10番 平井 満博君） ちょっと聞き漏らしたかもしれんけど、基本的にはどこがこの事業を……。社協がするって言われたですかいな。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 三朝町の場合は、社会福祉協議会のほうでしていただいております。

○議員（10番 平井 満博君） いいです。

○議長（山田 道治君） ほかにございますか。

9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 45ページ、民生費の中の児童福祉総務費の中の、みささの子ども笑顔事業120万、ここの中で、説明資料62ページを読むんですけども、これ従来あった事業だというふうに認識してますけど、どこがどう違うのか説明をお願いしたい。本来今までやってきた事業が何かぼんと載ってるような気がするんですけど、この120万つけてどこが違ってくるのか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） みささの子ども笑顔事業でございます。新たなものとしましては、経費的にはかかりませんが、笑顔いっぱい子育て支援の町を宣言すること、それから、従来やっております子育て応援ガイドブックの更新、新たな情報を入れて更新をする、配布するというふうなこと、それと笑顔いっぱいということで、子供の笑顔写真コンクール及び写真展を計画しておりますし、それから子育て支援の講演会に係る費用もここの中で掲げてございます。以上です。

○議長（山田 道治君） 9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 先ほど一番最初に、経費的にはあんまりかからないけどという部

分で言われましたけど、変わってるのは、その宣言する部分と写真の部分というふうにしか受け取れないんですけども、新たにここに設ける必要があるのかどうか、ぼんと、というふうに。言ってる意味わかりますかね。新たにここに宣言する必要があるのか、120万という金額の中で、いかがですか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 御意見承りましたが、平成27年度、新たな子ども・子育て支援新制度、始まります。そういうときにあわせて、町内外に広く三朝町の保育料の軽減でございますとか、それから子供たちの笑顔といったものをPRしたり、それから、経費はかかりますが、子育て応援ガイドブックを印刷をしまして町内外へのPRをするというふうなことで、今回、子ども・子育て元年というふうな位置づけの中で事業を実施したいと計画をしております。

○議長（山田 道治君） 9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） では、しっかりとPR事業を頑張ってください。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 43ページの一番下にあります特別医療対策費ですけども、特別医療給付費の高校生等医療費助成ですが、昨年に比べて大幅に減じてありますけども、これは実績に応じた変更ということよろしいでしょうか。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 特別医療給付費、高校生医療の部分ですけれども、今年度から実施しておりますが、思ったほど数字的に伸びていませんでしたので、その実績に合わせて新年度予算は計上いたしました。

○議長（山田 道治君） 6番。

○議員（6番 山口 博君） やはりこの制度の浸透がうまくいってないんじゃないかとも思われますので、今年度に向けてもさらにその辺をやるように努力すべきではないかと思えます。

○議長（山田 道治君） 答弁要りますか。

○議員（6番 山口 博君） はい、参考までに。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） この3月、中学校の3年生の保護者を対象に、周知のためにまたチラシ等を配布いたしました。そういう形で、また引き続き周知に心がけたいと思っております。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） 4 5 ページ、保育所費ですけども、賀茂保育園、竹田保育園、みさきこども園、昨年に比べて上がってますけども、どうしてでしょうか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 保育所費の運営費のところでございますか。

○議員（4 番 能見 貞明君） そうです。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 主なものでございますが、竹田保育園、みさきこども園につきましては、臨時の保育士等をお願いをしております。その賃金のアップというふうなこともございます。それから賀茂保育園でございますが、入所の児童の年齢割合によります。例えばゼロ歳ですと運営費に係る費用が多うございまして、これは実際にはどの年齢がどのような人数で入所されるかというふうなこともございますので、まだ入所見込みの状態ではございますが、説明資料に書いてございますように途中見込みというふうなことで、ゼロ歳児等の入園が一人でも多くなると、その運営費が委託料が上がるというふうなことになっております。以上です。

○議長（山田 道治君） いいですか。

ほかにございませんか。

8 番。

○議員（8 番 藤井 克孝君） 4 2 ページ、心身障害者等通院交通費助成金の部分で、月に 5 0 0 円というハイヤー券が 2 枚と出とる部分で、これ状況ちゅうのはわかりますかいな、2 6 年度。

○議長（山田 道治君） 2 6 年度ですか。

○議員（8 番 藤井 克孝君） ごめんなさい、予算だけえね。それでね、月に 2 枚発行されても枚数自体が予算的には少ないではないかということ、そこら辺をちょっとお願いいたします。

（「今、心身障害者って」と呼ぶ者あり）俺、心身って言った。

ちょっと、8 番。

○議長（山田 道治君） 8 番。

○議員（8 番 藤井 克孝君） すんません、ごめんなさい、謝ります。重度障害者のタクシー助成金のほうですわ、すいません。

○議長（山田 道治君） いいですか。

しばらく休憩します。

午前 1 0 時 3 0 分休憩

午前10時32分再開

○議長（山田 道治君） 再開いたします。

新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） おっしゃるように、月500円で年間1万2,000円という補助をしております。対象者を16人でありまして、多い少ないということではございますが、それは多いことにこしたことはないと思いますが、それぞれほかの制度でも割引等もありますので、その一つの助成としてのタクシー助成を設けておりますので、一応町としては月500円の2回分という形で計上いたしました。

○議長（山田 道治君） いいですか。

8番。

○議員（8番 藤井 克孝君） この券ね、月に2枚ということですけど、どのような渡し方に、それも年間まとめてとか1回1回渡されるのか。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） これは申請を出していただきまして、年間まとめて出しております。

○議長（山田 道治君） 8番。

○議員（8番 藤井 克孝君） 今、自分が少ないって言ったのはね、近い人と遠い人がいますよね、距離的なこと、そこら辺はどがに考えとられるのか。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 距離の差というものによつての金額の負担が変わってくるということではございますが、現在の16名の状況でいいますと、利用の仕方にもよります。例えば倉吉であるとか、そのまた遠くであるとかという形ではございますが、その使用について1回当たりという形での助成を考えておりますので、距離によつて額を変更というような、現在、高齢者タクシーの助成のような考え方ではしておりません。済みません。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか、3回終わりましたので。ほかにございませんか。
3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 42ページ、就労継続支援B型事業費ですけども、大体何人ぐらいを予定されとりますでしょうか。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 就労支援B型につきましては、17名を予定しております。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 43 ページに移ります。相談支援事業で、説明資料によりますと
成年後見人制度申し立て費用を支援するというふうになっております。大体、大まかどれぐらい
の人数を予定されとるでしょうか。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 成年後見人の申し立てでございますが、大体1名程度でございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

5 番。

○議員（5 番 中信貴美代君） 43 ページの外出支援サービス事業委託費の分の、予算書で90
ページなんですけども、私これ読ませてもらいましたけど、これ多分、高齢者の生活支援となっ
てますので送迎移送サービスですね、これの利用範囲っていうんですか、これ私の記憶としては
要支援とか要介護認定の方の移送サービスは頭にあるんですけど、これにはそううたっていないの
で、その制限があるのかないのかということをお聞きしたいと思います。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 外出支援サービス事業委託費でございますが、対象者としましては
要支援1から要介護5までの方が対象となっております。

○議長（山田 道治君） 5 番。

○議員（5 番 中信貴美代君） その件ですけど、ちょっとケアマネのほうにお伺いしましたら、
この移送サービスの内容がちょっと去年の4月から変わってきてるということをお聞きしたんで
すけど、その説明をお願いしますでしょうか、内容がちょっと変わったということをお聞きし
たので。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） 多分そのケアマネさんがおっしゃられた内容が変わったというもの
は、その2段下にあります高齢者交通費助成事業、本年度から始めました部分との振り分けとい
いますか、外出支援サービス事業についてはヘルパー等の支援が必要な方を対象としまして、高
齢者交通費助成につきましては1人でタクシー等に乘れる方という形で、事業の中身の部分を分
けました。

○議員（5 番 中信貴美代君） わかりました。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

10 番。

○議員（10番 平井 満博君） 保育所費の中で施設型給付費、45ページ、46ページの部分について、説明資料で説明はされとるんですけども、ちょっと何だか理解できないので、この給付費の考え方についてちょっと御説明をお願いします。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 施設型給付費でございます。このたびの子ども・子育て支援新制度に伴いまして、このような施設型給付という形が国のほうから示されております。この中身でございますが、まず、利用者の方に個人給付をする給付制度ということになっております。ただ、さき方も申しあげましたように、保育にきちんと給付費を活用していただくために代理受領として収入いたします。その個人に対する給付費につきまして、施設型給付費ということで歳出に計上をしております。見かけ上の予算が膨らむことになっております、ここでは。この施設型給付費は、使用料としまして歳入は公金振替として歳入の予算に計上しているものでございます。国や県の制度に伴いまして、新たに使用料ということで設けた会計上の処理でございます。膨らんだように見えますが、実質の予算は今までどおりということでございます。

○議長（山田 道治君） いいですか。

10番。（「14ページ」と呼ぶ者あり）

○議員（10番 平井 満博君） いや、14ページに入るのはわかるとるんですけども。実質的などいうよりも、賀茂保育園運営費が8,760万4,000円あって、またここに賀茂保育園運営費分という形の中で7,753万7,000円というのが出てきるということは、実質的に膨らむという部分じゃなしに予算が出るということの考え方ではないかと思うけど、それはどういうことになるんですか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 議員も見えらっしゃる、14ページだったでしょうか、その額と同じものが歳出でも上がっております。実質的には町が収入をいたしまして、保育所の運営、人件費も含めた中で運営に充てるというふうなことでございまして、これはもともとは、本町におきましては町営の保育園しかございませんが、保育園、それから認定こども園、それから幼稚園、それぞれの保育運営費というのがさまざまな形で補助金として入ってきておりました。幼稚園がございませんので非常にイメージがしにくいかと思いますが、実質的には入ってきますが、きちんと支出もしておりますというふうな、同じ額ということで計上をさせていただいているものです。

○議員（10番 平井 満博君） わかりました。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

8 番。

○議員（8 番 藤井 克孝君） 先ほど中信議員からもありましたけど、43 ページの外出支援サービス事業委託費。それで、この説明資料では、90 ページですけど、この中に送迎用車両による事業者の委託と医療機関との間の送迎を行うという文面で書いてありますけど、自宅から病院まで行かれるのはいいんですけど、その区間の間の送迎等はいいいんですけど、そこから社協のほうにデイを受けに行こうとするときには、自宅の人が、またその病院から間を家の人を送迎したり個々の交通機関を使っていくというようなことをいろいろ伺ってますので、その間も含めたこの送迎等も含めたことに関して、そこら辺をちょっとどのようにお考えなのかお聞きしたいと思います。ちょっとわからんかな。

○議長（山田 道治君） いいですか。

新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） この外出支援サービスは基本的には通院に限定するものでありまして、またその途中で別の場所に寄られるということになりますと、そこからは個人のほうの負担が必要となっていきます。そういう制度です。

○議長（山田 道治君） 8 番。

○議員（8 番 藤井 克孝君） 自分が言いたいのは、自宅から病院までのあれはこっちのほうでサービスで行ってると。それで、そこから引き続いてデイのほうに行こうと思ったら困難という意味でちょっと自分は言ったんですけど、その期間もそのサービスをやっぱりどのように考えていくのがサービスではないかと、自分はそれを思ってちょっとこれをお聞きして、その部分を。

○議長（山田 道治君） 新福祉課長。

○福祉課長（新 寛君） そうような場合は、どちらかといえば外出支援サービス事業ではなくて高齢者交通費助成のほうを利用していただければ、これは通院とかに限定したものではありませんので、そちらのほうの利便性が高いと思われれます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

8 番。

○議員（8 番 藤井 克孝君） それでは、なら最初に戻りますけど、ハイヤー料金、月に2回だったですね、500 円。（「それとは違う」と呼ぶ者あり） 障害者。いいです、いいです。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。ございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、衛生費、46ページから49ページ、じんかい処理費まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 47ページに太陽光発電等普及促進事業補助金が昨年と同じ数字で上がってきておりますが、これは実績を踏まえたものでしょうか。それと、またことしは燃料電池なども新たに加わったんじゃないかと思えますけども、その辺の実績等を踏まえた数字かどうかをお知らせください。

○議長（山田 道治君） 石原町民税務課長。

○町民税務課長（石原 伸二君） 太陽光発電の設置につきまして、26年現在でおおよそ8件余りの申し込みがあつると認識しております。26年度予算に引き続きまして、10件の太陽光発電を予定しているところでございます。以上です。

失礼しました。家庭用燃料電池につきましては1件計上させていただいておりますが、26年現在では実績としてはございません。以上でございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 47ページ、妊産婦、乳児健康診査費ですけども、説明書71ページですね、妊婦健診14回分を助成するというふうに出ております。この助成の割合はどういう割合になってるのでしょうか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 全14回でございまして、これは国の示した回数でございます。その中で、実質的には妊娠期間中に月に1回診察をされます。それから妊娠月数がふえてまいりますと月に2回、それから予定日が近くなると週1回というふうなことになります。全部トータルすると14回程度であろうというふうなことでございまして、実際に計算してみますと12.8回か、端数ちょっと定かではございませんが、実際に御利用になるのは12回分というふうなことでございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） それに係る費用のどれぐらいの割合を助成されるのでしょうか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 失礼いたしました。委託料が定まっております、これは鳥

取県内一律でございますが、それぞれ検査の中身によりまして委託単価は違います。それは妊婦さんに対しては個人負担はゼロ円でございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

1 番。

○議員（1 番 石田 恭二君） 47 ページの予防費の風疹対策特別促進事業というのがあります。これは多分、接種するのにある程度要件が、結婚して子供をつくる前に接種するとかそういう要件があると思うんですけど、金額的に結構少ない金額なんで、大体今まではどのような状況だったか教えていただきたいと思っております。（「今まで」と呼ぶ者あり）今まで、まあ決算ですけれど。予算自体が少ないんで、もっとあってもいいと思うんですけど。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 今回の予算の中では11人を見込んだ予算をしております。対象者は、抗体価を事前に調べますので、抗体価の低い方、女性です。それから妊婦さんの御主人というふうなことで、この計算式でございますが、鳥取県が出しております計算式でございます、大体50歳ぐらいまでの女性が何人いらっしゃって、それから今までの接種が何人済んでいてというふうな計算式でございますが、それに基づくと、本町の場合には11人の想定ということでございます。

○議長（山田 道治君） 1 番。

○議員（1 番 石田 恭二君） 自分が知ってる範囲では、やっぱりこういう助成事業を把握してない方、若い人たちがいらっしゃる。県のほうで抗体価の検査無料となっておりますけど、やはりそういうのも認知が余りないような気はするんですね。それで、今は結婚する前に子供ができてしまったとか、そういう人たちもいるんで、要望というか、自分の気持ちとしては、ある程度の一定の年齢になったら町独自でもこういう接種費用の助成、これ上限8,000円になってますけど、これは統一されたものだと思うんですけど、これの半額なり、そういう金額の助成で接種を促してもいいんじゃないかなと思うんですけど、いかがでしょうか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 助成金額についての御意見と賜りましたけれども、その前に、非常にPRということで徹底していかなければならないと思っています。現在行っておりますのは、子供さんを出産なさった方の新生児訪問の際に、保健師が抗体価について指導をさせていただいているということでございます。PRというところで力を注いでいきたいと思っております。

○議長（山田 道治君） いいですか。

ほかにございませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 48ページですけども、資料説明71ページ、ウェルカムBabyクラス事業、とってもいいことだと思います。これ両親でやろうと思えばそれなりの配慮が要ると思われませんが、例えば日曜日にやるとか夜であるとか、そういったような配慮は考えておられるでしょうか。

○議長（山田 道治君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 御意見ありがとうございます。今年度、新規の事業としてここには予算を上げさせていただきました。現在考えておりますのは日中でございます。それはなぜかと申しますと、子育て支援センターの場を使いまして、出産後にお会いになるその支援センターの職員、それから保健師と人間関係を妊娠中からつくっておきたいとするものでございます。新規事業でございますので、この事業に参加された方の意見も踏まえながら今後の検討をさせていただきますと思っています。以上です。

○議長（山田 道治君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 質問ちゅうよりもお願いなんですけども、いわゆるお母さん、いわゆる妊婦さんに対するそういった事業はこれまでであったとは思いますが、ここに両親、つまり男親のほうも参加するというのが非常に意義が大きいと思うんですけども、そこは何とか参加しやすい形というものをしっかり考えていただければこの事業は非常にいい事業になると思うんですけども、そこら辺のところをしっかりと考えた上でやっていただきたいという要望だけして、答弁は結構でございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

5番。

○議員（5番 中信貴美代君） 47ページですけど、狂犬病予防費のところ、今回、私、要望してとってもうれしく思ってるんですが、猫の避妊手術って、これ1匹当たり幾らの補助ができますでしょうか。

○議長（山田 道治君） 石原町民税務課長。

○町民税務課長（石原 伸二君） 猫の避妊・去勢手術補助金につきましては10頭を考慮しております、補助金としては1頭当たり5,000円ということでございます。以上です。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

5番。

○議員（５番 中信貴美代君） これ本当に大切なことなので本当にありがたいと思っておりますので、大いにPRをしていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、休憩いたします。再開を11時05分。

午前10時55分休憩

.....

午前11時04分再開

○議長（山田 道治君）

再開します。次に農林水産業費、49ページから55ページ、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 51ページのがんばる地域プラン事業についてお聞きしたいと思いますが、その中に販売促進対策ということで300万円が積算されております。販売促進のその具体的な方法と、それからその方法による期待される効果を聞かせてください。

○議長（山田 道治君） 青木農林課長。

○農林課長（青木 大雄君） がんばる地域プラン、販売促進について御説明をさせていただきたいと思えます。

この事業は、6つのプロジェクトを通じまして三朝米と地大豆を中心に水田農業を活性化させていこうとするためのものですが、そのための取り組みの一つに販売促進対策ということで掲げております。300万円の事業費の内訳ですが、150万円が三朝米の販売促進、それから残り、もう半分、150万円が三朝神倉大豆の販売促進を考えておるところでございます。

三朝米につきましては商品化をし、それをまずは地元、そして三朝温泉とのPRを兼ねながら、そして都会の消費者へというふうに考えておまして、具体的な取り組みはこれから検討会を立ち上げまして検討していきたいと思っておりますけれども、販売促進につながる例えば試食に関するものですかイベント等も考えておるところでございます。

それから、三朝神倉大豆につきましては、事業主体が、今までの経過もございましてJA鳥取中央を事業主体として位置づけておるところでございます。こちらにつきましても現在、中部を中心に消費をしていただいておりますが、県内の具体的には鳥取ですとか米子方

面、そして関西のほうへということで、これは消費者もしくはバイヤーといいますか、そういったところとのつながりをとりながら進めていきたいということでございます。以上でございます。

○議長（山田 道治君） 6番。

○議員（6番 山口 博君） いわゆるブランド化も含めて、やはり大事なことだろうと思いますので、この費用が効果あるような使い方をぜひやっていただきたいということでございます。終わります。

○議長（山田 道治君） 答弁はいいですか。

ほかにございませんか。

7番。

○議員（7番 清水 成真君） 先ほどのがんばる地域プランでございますが、ライスセンターの汎用型乾燥機の部分が入っておりますが、これについては新しく設置される部分の助成なのか、また新しく設置されるに当たっては、JAとの負担割合というか、それもお願いします。

○議長（山田 道治君） 青木農林課長。

○農林課長（青木 大雄君） 同じく、がんばる地域プランのライスセンターの乾燥機の関係でございます。集荷施設の整備ということで計画をいたしておりますが、従来、米の乾燥機が長年使ってきておりました老朽化をしてきておることが1つ、それから、三朝神倉大豆の乾燥を平型という施設でやってきておりますが、面積がふえてまいりましてそれへの対応が難しくなっておりますということで、処理能力を上げるということが2つ、まず動機がございます。

それで、形としましては、従来の温風乾燥機から遠赤外線という方式に変えまして品質を高めるといふ処理をしたいという考え方でございます。言われましたように、当施設はJA鳥取中央の施設でございますが、従来ありました乾燥機を更新入れかえをして、さらに汎用型を入れるということで、お米と大豆両方に使えるということで、9月から11月までの利用期間の中で処理をしていこうという考え方でございます。以上でございます。（「負担割合」と呼ぶ者あり）

失礼しました。負担割合は、県の事業でございますが、県が3分の1、町が6分の1で2分の1という形になります。残りにつきましては、事業主体であるJAが負担をするということでございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

7番。

○議員（7番 清水 成真君） 大体わかりました。

この活性化プランですけれども、先ほど5年間の計画を立てるというようなことをちょっと聞いて

たんですが、この5年間の計画の中で新しく三朝米の商品化とか新技術って書いてありますけど、よくわかりませんが、こういうことをやりたいと、5年間でという意味合いでよろしいでしょうか。

○議長（山田 道治君） 青木農林課長。

○農林課長（青木 大雄君） 5年間のローリングと言ってますけれども、検証をしながら、今言われました新しい技術とかを定着させながら振興を図っていくとするものでございます。

○議長（山田 道治君） 7番。

○議員（7番 清水 成真君） これには地域おこし協力隊の農業振興対策の部分の方がおられますけども、こういう方も活用されてプランをつくられるということでよろしいですか。

○議長（山田 道治君） 青木農林課長。

○農林課長（青木 大雄君） プランの策定にも参加をいただいておりますし、これから米の取り組みですとか、そういったことにも一緒になってやっていくという考え方をしております。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

7番。

○議員（7番 清水 成真君） 51ページ、鳥獣被害防止総合対策事業でございますが、このところで、説明資料99ページなんですけど、個体を減らす対策ということでワイヤメッシュ設置と電気柵と書いてありますが、これは個体を減らす対策という意味でよろしいですか。

○議長（山田 道治君） 青木農林課長。

○農林課長（青木 大雄君） 失礼しました。侵入を防ぐ対策になると思います。申しわけございません。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

○農林課長（青木 大雄君） 失礼しました。上の欄といいますか、県の単県の事業の欄がございまして、この一番上に侵入を防ぐ対策ということで上げております。これと同種の対策ということになります。

○議長（山田 道治君） 7番。

○議員（7番 清水 成真君） じゃあ個体を減らす対策というのはちょっと間違いだということではよろしいですか。

○議長（山田 道治君） 青木農林課長。

○農林課長（青木 大雄君） はい、間違いでございます。訂正をお願いします。

○議長（山田 道治君） ほかにありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、商工費、55ページから57ページ、公園管理費まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 57ページの現代湯治推進事業費でございますが、説明書のほうではかなり抽象的な表現になっておりますが、具体的な中身をどのように設定しておられるか御説明願います。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 現代湯治推進事業費でございます。三朝医療センターに事業委託しているものでございますが、具体的には、旅館にお泊まりの方が月曜日から金曜日の間に午前午後といった時間を設定いただきまして、事前予約された方が鉱泥湿布の体験をしていただくという事業でございます。利用につきましては年間にわたっておりまして、今年度でしたら約1,000人の方が利用なさっている状況でございます。以上です。

○議長（山田 道治君） 6番。

○議員（6番 山口 博君） いわゆるこの予算の254万5,000円というのは、これは例えば医療機関のほうに払うお金ですか、どのような支払いになっていますか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 内訳といたしましては、臨時職員の方を1名雇われておりますので、そちらの方の人件費とクリーニング代等を若干、事務費的なものでございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

7番。

○議員（7番 清水 成真君） 56ページでございます。スポーツセンターの耐震改修事業4億9,000万円ですが、わかっている範囲で結構ですので、今の事業の予算、これは予算の部分でどのような改修かということをちょっと教えていただければと思います。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） こちらの工事の概要でございますが、耐震改修と、あと附帯工事、それから耐震改修に伴います老朽化部分の改修を想定をさせていただいておるところでございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

○議員（7番 清水 成真君） はい、いいです。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

6 番。

○議員（6 番 山口 博君） 57ページの三朝温泉誘客促進事業ということで、イルミネーションを飾るような計画が入っておりますけども、これは、いつごろから始めていつごろどこやるかというのはどのように想定しておられますか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 新年度に新たに組みませてもらいたい事業として計上させていただいておりますが、京都府城陽市と交流促進協定を結ばせていただいております、その中で両観光協会の交流の中で持ち上がってきた話でございます。想定といたしましては、城陽市の観光協会からイルミネーション7万球をお借りをいたしまして、それを温泉街の7カ所で、4月の中下旬からキュリー祭の最終と想定しております8月9日までの間、日没から午後10時まで、イルミネーションで三朝温泉にゆかりのあるようなモニュメント的なもので飾りたいというふうに考えている事業でございます。

○議長（山田 道治君） いいですか。

ほかに。

5 番。

○議員（5 番 中信貴美代君） 予算書57ページのところで、三朝温泉おかみキャラバン支援事業なんですけど、ことしの内容は昨年と同じような内容で、時期的なものはいつごろされるものなんでしょうか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 内容的には、三朝温泉のおかみさんを中心としました京阪神方面での観光キャラバンを想定しております。時期的なものにつきましては、各イベント的なものですかというところの調整を今進めているところでございます。

○議長（山田 道治君） 5 番。

○議員（5 番 中信貴美代君） このおかみキャラバン隊の運動というんですか、動かれる時期というのが何か遅いということをちょっとお聞きしましたので、ほかのところはもう半年前ぐらいから動かれて予約とか宣伝をされてるということで、三朝のおかみの会は遅いということ、何かもう本当、時期的な、前にされるということ聞いて、あれじゃいけんよねということ聞いてたものですから、その辺の時期を考えていただけたらと、効果をもっとあるんじゃないかなと思いますので、よろしくお願いします。

- 議長（山田 道治君） 答弁要りますか。
- 議員（5番 中信貴美代君） 要りません。
- 議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

- 議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、土木費、58ページから60ページ、住宅管理費まで、質疑ありませんか。

6番。

- 議員（6番 山口 博君） 59ページの橋梁新設改良費でございますが、説明書の中では横手橋が改修されるようになっておりますけれども、その内容はどのようなものか御説明願います。

- 議長（山田 道治君） 米原建設水道課長。

- 建設水道課長（米原 英章君） 橋梁の整備でございますけれども、26年度に横手橋の状態を測量設計委託を出しまして、その部分の補修をする部分、高欄とか舗装とか、そういった部分を含めて、下のほうからの弱ってる部分について補修をするということでございます。

- 議長（山田 道治君） ほかにございませんか。ございませんか。

6番。

- 議員（6番 山口 博君） 同じく59ページですけども、県営急傾斜地崩壊対策事業負担金が積算されておりますけれども、これは説明資料のほうで見ますと徳本が含まれておるようでございますけれども、私どものちょっと情報では徳本は27年度では対象にしないということを聞いたんですけれども、その辺はどうなってるのでしょうか。

- 議長（山田 道治君） 米原建設水道課長。

- 建設水道課長（米原 英章君） 当初予算を編成しますときに、県からの情報をもとにして町の負担金5%を算出しております。それで、実際26年度もそういった県の計画により進んでおりましたが、予算の関係でできない部分もあるということから、27年度予算についても県の実施する予定の部分の5%ということで、今、実施に当たっては、また徳本含めいろんな地区について地元説明をしながら進めていきたいと思っております。

- 議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

- 議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、消防費、60ページから62ページまで、質疑ありませんか。

9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 消防費の中の非常備消防費、一番上の消防団運営一般経費33万、説明資料31ページ。31ページの項目の中でこのみが動いてるんですけども、何か。ここがふえてるんですけども、ほかの項目はほとんど昨年と同じ状況の中で。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） この部分で動いた部分が、中国の消防団活動の研修が山口県で開催されます、ことし。その部分の費用がふえております。

○議長（山田 道治君） 9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 女性消防隊のは関係ないですね。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 消防団運営一般経費については、女性消防隊とは関係ありません。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 61ページですけども、全国女性消防操法大会出場経費が、何と目ん玉が飛び出るぐらいの金額になってますけども、ちょっと中身を教えてください。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） これは、選手の訓練費に対して出勤費を1人当たり4,300円支出するように組み立てております。延べ練習が160人役、それから選手を指導していきます指導員の方の部分、それから指導を行いながら検討会を見てもらうというようなこと、それから派遣費として、選手を10人派遣いたします。それから指導者及び団長等も派遣いたします。その部分の派遣費用、それから選手の消耗品、手袋、ケハン等があります。それとか、ここでは今年度の部分として選手の応援団の派遣費用というのを入れておまして、積み上げが402万1,000円というような額になっておるところでございます。

○議長（山田 道治君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 選手って、私聞いたところによると、これ5人っていうふうには聞いたんですけど、それと指導者とか応援団とかの人数はどれぐらいの人数がどう、しかもそれともう一つは、町の消防団のいわゆる団長とか副団長とか、そういった方々が含まれるんじゃないかと思われるんですが、その辺の具体的な人数、どういった方が行かれるかっちゃうのをちょっと教えてください。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 選手の訓練費については10人体制で行っております。選手は5人、補欠入れて6人になりますが、交代要員等も兼ねて10人体制で練習を行っていただいております。それから指導は、消防団員の男性団員のほうから指導当番ということで3人ずつ出ていただいております。それから派遣のほうで、選手は10人分の2泊3日の予定で旅費を見ております。それから指導者等の派遣ということでは、団長、地区団長が5名、それと指導者の3人、それと職員の随行を1名予定しております。それから応援隊の編成につきましては35人ということで、今、バス1台分程度ということで考えております。そこにつきましては消防団のほうと現在内容については打ち合わせをしながら、消防団の意向も含めて組織していきたいというふうを考えております。

○議長（山田 道治君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 大村課長も皆さんもよく御存じだと思います。きのう倉吉で大きな火事がありました、10何軒燃える。団長以下5人、35人も行っちゃって大丈夫でしょうか。そこをお答えください。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 御心配いただいておりますとおり、体制はどうかということでございます。その折には副地区団長がおります。それから団長以下の333名の中からの人員で団員が35人行くということではなくて、この35人の例えば応援団については家族の方でありますとか、それからOBの方でありますとか、いろいろな方の編成を想定しておるところであります。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 応援に行かれるですと、選手とかそういうのの交通手段というのはどういうことですか。（発言する者あり）ごめんなさい。項目、全国消防操法大会、関連ですけど。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） まず、選手と指導者等のグループにつきましては、前日の練習、予行練習ありますので、前泊予定で飛行機の移動を想定しております。それから応援団につきましては、大会前日の夜にバスで出発して車中泊、そして1日応援して1泊して帰ってくるというようなバス移動を予定しております。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） 消防費、その下にありますコミュニティー助成事業ですけども、これ102万1,000円ありますけど、これどういったことですかいね。ここの説明資料には、全国女性消防操法大会へ向けての大会出場資材経費の整備って書いてあるんですけど。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） これは女性消防隊が全国大会に出場する折に、その機材を宝くじ助成事業ということで補助金をいただきながら整備できるというものでございまして、小型ポンプ、それからポンプの台車、それからホース、ヘルメット、活動服、ベルト、キャップ等、一式の装備がこの中に入っております。

○議長（山田 道治君） 4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） これは以前出られたときのを使うということでなしに、新しく整備されるということですか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 女性消防隊が以前出られた部分については、片柴班が出られとると思いますが、その当時のものはもう使えなくなっております。それから、活動服だけを購入するということではなくて、この小型ポンプ、ポンプ台車もあわせてのセットの補助ということになっとるようでございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

10 番。

○議員（10番 平井 満博君） さっき池田議員の関連質問の中でちょっと御質問します。全国操法大会の部分で、応援団35名程度を募ってということですけども、その応援団で行かれる方の個人負担という部分はないのか、全部町費で見るとするのか、そこの考え方を一つお聞きします。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 補助金という形で応援団に予算を出すような形で組ませていただいております。その補助金を予定しましたのが、バス代1台部分の2泊3日の部分の往復代経費として約71万5,000円、それから助成金として一人頭8,000円を予定させていただいております。これを使いながら宿泊台の応分の負担と食料費等で、今の試算では8,000円を予定して個人負担を求めたいというふうに考えております。

○議長（山田 道治君） 10 番。

○議員（10番 平井 満博君） すごい豪華な応援団ではないかという考え方をしますけども、そ

れと、経費削減という中での考え方として、なぜ全国大会に出られる団員、飛行機で行かれるのか。経費を考えたときに、バスで行かれるという考え方であってもいいのではないかというふうに考えますが、いかがですか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 確かにバスで夜出て次の日の、時期が10月15日でございますので、まだまだ日中は暑い時期かとも思います。そういったときに女性の体力から考えた場合に、移動についてはやはり飛行機を使わせていただきたいというふうに考えながら、当然同行する者についても、同行するというところで飛行機利用ということを考えさせていただきました。

○議員（10番 平井 満博君） いいです。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 今に関連して。その応援隊のバスは三朝町が出すわけですね、70何万だか。プラス7,000円、8,000円という中で、そのバスは応援に行ったらすぐ帰ってくるのか、ここはどうなんですか。まさか途中寄ることはないでしょうね。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 応援隊のバスの今の見積もり段階では、向こうに行って次の日、夜出て次の日、応援のところで待機して、それから宿舎に送って帰って、それで次の日の午前中に出発するというような予定になっております。

○議長（山田 道治君） 9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 私が確認してるのは、どっかに行くことはないでしょうねと言ってるんですよ。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 現在のところ、そういうような予定は組んではありません。

○議長（山田 道治君） 9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） いや、現在のところではないですよ。補助金を出していくバスが真っすぐ帰ってくるでしょうねという話をしてるんですよ、町費を使うんですから。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 一応個人負担も求めますので、個人負担の中の範囲で、運行が延びるというような支障のない範囲であれば、皆さんの意向に沿った復路の行程もあろうかと思えます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、教育費、63ページから71ページ、学校給食費まで、質疑ありませんか。

1番。

○議員（1番 石田 恭二君） 64ページの10款の3目の学校教育総務費、高校生等の遠距離通学費補助金です。今回新規で出てますけど、これ住まいから役場までの換算で支払う、補助金を出すという形になってますけど、これ学校によってかなり違いも出てくるような気がするんですけど、通学費の補助という形でしたら、住居から役場までの負担割合を5割として、住居から学校までを5割という感じでこの予算内で組まれたほうがいいような気がするんですけど、いかがでしょうか。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 来年度から考えております高校生の通学費の一部助成についてありますが、議員がおっしゃるような考え方もありますし、また、バス等への助成というようなところはまた別建てで考えてはどうかという御意見もあろうかと思えます。今回考えておりますのは、基本的に高校生ですので全て町外になります。しかも行かれる高校等につきましてはさまざまな高校、皆さん各自でありますので、その中で共通的部分としては、基本的な部分として、自宅、集落から町外に出るまでの区間というのは皆さん一律で共通という該当になりますので、現在、小学校、中学校で補助を出しております通学費の補助を延長といいますか、拡大をしまして、それを高校生に拡大をして考えてみてはどうかというところでのこの補助金でありますので、御理解いただければと思います。

○議長（山田 道治君） 1番。

○議員（1番 石田 恭二君） これでいくと、学校というのは近いとこと遠いところ、かなり違ってきますし、保護者の負担もかなり大きいと思います。中には鳥取まで通ってる方もいらっしゃるかもしれませんが、これは学校は入れる場所も限られてきてるのが現状ですし、これでいくと、はっきり言やあ東高行ってる保護者の負担と遠くに行ってる保護者の負担というのはかなり違うんで、その辺のところを今後検討していただきたいと思うんですけど、いかがでしょう。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 来年度初めての事業であります。いろんな御意見も聞きながら、また必要があれば見直しも当然考えていくように思っております。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） 69 ページ、名勝及び史跡三徳山修復事業 316 万 2,000 円と
いうこと上がってますけど、これ材料費ですか。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 名勝及び史跡三徳山修復事業について御質問いただきました。

こちらにつきましては一応 3 カ年で計画されておりまして、初年度が、議員おっしゃるとおり
材料費等を中心とした購入費が主でございます。その一部を補助しようとするものでございます。

○議長（山田 道治君） 4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） それでは、県、国はどうかととるのでしょうか。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 県、国の補助率につきましては、国が 2 分の 1、県が補助残額
の 2 分の 1 ということで 4 分の 1、それぞれ補助を予定していただいております。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 68 ページですけども、無形民俗文化財保存継承事業ですけども、
これ何でしょうか。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 国の重要無形民俗文化財に指定されております三朝の陣所に対
する補助でございます。

○議長（山田 道治君） 3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 多分そうかなとは思ったんですが、こういう無形文化財に指定さ
れとるようなものをこれで、実はこれ三朝で陣所をつくるとしたら、今 50 万じゃできんですわ。
助成になっちゃうじゃないですか、これだと。確かに三朝の地区のいわゆる温泉街の祭りです、
花湯まつりは。ところが、これがこれまで町に果たしてきた役割とか貢献度とかを考えると、少
なくとも陣所についてはこういった無形文化財に指定されとるわけですから、そのかかる費用を
全額見てもいいんじゃないかというような考え方もあると思うんですが、どうでしょうか。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 現在行っております補助につきましては、その内容が材料の調

達に係るもの、あるいは一番大きなものとして、その技術を伝承していくということへの補助で
ございますので、現在のところはそういう形での補助というふうに考えております。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

10番。

○議員（10番 平井 満博君） 69ページ、先ほど能見議員が質問された名勝及び史跡三徳山修
復事業の部分ですけども、26年度に設計費の部分を議会も認められて予算化されたわけですが
ども、その事業費の総額という部分がきちんと表示されて、総額が何ぼで初年度、27年度がこ
れだけですよというその説明をいただかないと、ちょっと小出しに、これから3カ年計画の中
でいられるでしょうけども、常に16分の1という補助率でいくと将来的に何ぼ町が負担せないけ
んのかということになると思うんで、総額事業費が何ぼで設計されたのかお聞きします。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 名勝及び史跡三徳山修復事業の総事業費についてでございま
すが、昨年、概算等で御説明申し上げたものは約4億でございました。本年、実施設計が完成し、
実施設計のその内容を加味しますと、実施設計そのものと4億9,000万ということになります。
初年度1,600万の実施設計費、その後には事業費として1,600万を加えて4億9,000万、工
事費としては4億7,000万程度というようなことになります。

○議員（10番 平井 満博君） いいです。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） 同じく関連して考え方をお聞きしたいと思います。説明書のこの
予算の組み方は、昨年の3月の当初出された考え方に沿って出された考え方で理解すればいいで
すか。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） 補助の考え方といたしましては、国が2分の1、県が4分の1、
町が16分の1、6.25を事業費に対して補助しようとするものでございます。

○議長（山田 道治君） 9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） いや、私が聞いているのは、昨年の8月の臨時議会の考え方と3月
の考え方。3月の考え方に沿った今回の提案でしょという話です。

○議長（山田 道治君） 西田社会教育課長。

○社会教育課長（西田 寛司君） はい、そうでございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、災害復旧費、72ページから……（発言する者あり）

じゃあ、3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 63ページの授業改革ステップアップ事業ですけども、予算説明書、これ中学校区の学校間で課題を共有し、学びの質の向上を推進すると。意味合いが全くつかめないような内容なんですけど、ここの具体的な内容を説明していただきたい。

○議長（山田 道治君） 小椋教育総務課長。

○教育総務課長（小椋 泰志君） 授業改革ステップアップ事業についてであります。これにつきましては県の10分の10の補助事業を使っての事業でありますけれども、県が県内の各中学校区を対象に、数十校区を対象にやってる事業でありまして、この中身につきましては、教職員を対象に教職員の質の向上に努めるための研修費用であります。27年度につきましてはその総まとめの年ということで、講演会の費用、また前年度から取り組んでおりますこの研修の結果の報告等の経費ということで計上しております。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） じゃ、改めて質疑を終結し、進行いたします。

次に、災害復旧費、72ページから、予備費、74ページまで、質疑ありませんか。ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、給与費明細書、75ページから最後まで、質疑ありませんか。ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

最後に、その他全般について、質疑ありませんか。

9番。

○議員（9番 福田 茂樹君） これも考え方を教えていただきたいんですけども、電源立地の交付金の考え方ですね、今回基金に積んであるんですけども。全般の中で、町の考え方。そもそも

今までの考え方だったら何かの目的において積んでいくような認識をしてたんですけども、その認識でおればいいわけでしょうか。どなたに聞けばいいか。

○議長（山田 道治君） どなたですか。

○議員（9番 福田 茂樹君） 言ってる意味わかりますか。今までたしか目的があって、これに積んでいきますよという使い道があって積んでいくんですけども、今回もその考え方でいいのかどうか、これからも。

○議長（山田 道治君） 吉田町長。

○町長（吉田 秀光君） 電源立地の交付金でございますが、国や県の指導のもとに、今、議員がっしゃるそういう方向で、従前と変わらない方向で進んでいくものという理解をいたしておりますので、そのように取り計らってまいりたいと思います。

○議長（山田 道治君） そのほかございませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） すいません、先ほどの消防費のところでちょっと聞き漏らしたんですが、62ページ、災害情報マップの作成事業についてですけども、去年聞きましたら、今年度、27年度に新しい防災マップをというふうに聞いておったんですが、この説明書からいきますと、いわゆる更新の検討をするというようなことで今年度はなっとるようですが、今年度は新しくしないということなんでしょうか。

○議長（山田 道治君） 大村危機管理課長。

○危機管理課長（大村 哲也君） 更新の検討という言葉の説明でございます。

これにつきましては、鳥取大学との協力を得ながら最終的に地図ができ上がるというところまでが今年度できるかどうか、それと、新しく地域の方の参画を得ながらマップをつくっていく作業が指定されておりますので、そういったようなスケジュールを考えると、最終的にでき上がるのが今年度になるかどうかということが明確にできませんでしたので、こういうような表現をさせていただいておるところでございます。

○議長（山田 道治君） ほかにございませんか。ございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結します。

以上で議案第4号、平成27年度三朝町一般会計予算に関する質疑を終結いたします。

議案第5号、平成27年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 6 号、平成 2 7 年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 7 号、平成 2 7 年度三朝町介護保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 8 号、平成 2 7 年度三朝町簡易水道事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 9 号、平成 2 7 年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 1 0 号、平成 2 7 年度三朝町下水道事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 1 1 号、平成 2 7 年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 1 2 号、平成 2 7 年度三朝町分譲宅地造成事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

7 番。

○議員（7 番 清水 成真君） 毎年墓地の貸し付け等々でやっとなるわけなんですけども、なかなか全部貸し付けができないという点があるんですが、今年度もやはり重点的に P R 等々必要じゃないかなと思っていますが、その点どう考えておられますでしょうか。

○議長（山田 道治君） 石原町民税務課長。

○町民税務課長（石原 伸二君） 町営山田墓地につきまして、平成 1 6 年に工事を行い、平成 1 7 年から貸し付け申し込みを受けているわけですが、申請件数がゼロ件という年度はございませ

るので、今後、町報なりホームページ等で周知をし、少しでも多く貸し付けがされていくよう継続して進めてまいりたいというふうに考えております。以上です。

○議長（山田 道治君） 7 番。

○議員（7 番 清水 成真君） 前も申し上げたんですけども、売却していくというような考え方は今のところないということでしょうか。

○議長（山田 道治君） 石原町民税務課長。

○町民税務課長（石原 伸二君） 平成17年当時に地元の方とかに、町が運営管理し、また購入希望のアンケート等が実施されておりまして、購入希望等が少なかったということがあります。

また、周知の時点で貸し付けということでPRをしておりますので、現在はそのようなことは考えてないということでございます。以上です。

○議長（山田 道治君） いいですか。

○議員（7 番 清水 成真君） いいです。

○議長（山田 道治君） そのほかありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第13号、平成27年度三朝町財産区特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第14号、平成27年度三朝町水道事業会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第15号、平成27年度三朝町国民宿舎事業会計予算について、質疑ありませんか。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 今年度の宿泊予定人数、休憩者数の予定数、それぞれ昨年度よりもダウンさせた状態が出ております。これを目標にするのではなくて、昨年並みの数字というのを目標にするようなやり方をぜひやっていただきたいというのを支配人に申し上げておきたいと思っております。

○議長（山田 道治君） 答弁要りますか。

○議員（3 番 池田 雅俊君） お願いします。

○議長（山田 道治君） 小椋国民宿舎支配人。

○プランナールみささ支配人（小椋 誠君） ただいま池田議員のおっしゃるとおりということも考えております。ただ、現在の国の経済状況等を踏まえまして、一応の数字目標を設定したわけでございます。確かに昨年度設定した人数に近いものを目標にするのは当然だと思っておりますけれども、今現在の状況を踏まえての人数を表記をさせていただいたわけでございます。しかしながら、池田議員のおっしゃるとおり、やはり目標数値は高いものを持つということは考えておりますので、この数字以上なものが集客できるように努力をしてみたいと考えております。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第16号、三朝町早期退職希望者の募集及び認定に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第17号、三朝町職員の配偶者同行休業に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第18号、三朝町町長等の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第19号、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第20号、三朝町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 1 号、三朝町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 2 号、三徳山休憩舎の設置及び管理に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 3 号、三朝町行政手続条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 4 号、三朝町税条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 5 号、三朝町保育所における保育に関する条例及び三朝町保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 6 号、三朝町基金条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 7 号、三朝町介護保険条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 8 号、三朝町介護保険地域支援事業手数料条例の廃止について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 2 9 号、三朝町立福祉センターの指定管理者の指定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 3 0 号、三朝温泉多目的駐車場の指定管理者の指定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 3 1 号、定住自立圏形成協定の変更について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 3 2 号、三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 3 3 号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更（多目的駐車場整備工事）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 3 4 号、平成 2 6 年度三朝町一般会計補正予算（第 1 0 号）について、質疑ありませんか。

7 番。

○議員（7 番 清水 成真君） 1 8 ページの歳入のほうの広域バス路線維持補助金が 1 2 0 万、県からの支出金として減っとるわけでありまして。それについて、2 3 ページの一番下、町の一般財源からバス運行対策補助金として 1 9 2 万出すわけですが、これ見ると県の補助金が減ったと、それで町の負担がふえたというふうに端的に思っているわけですが、この件についてちょっと詳しく教えていただきたいと思っております。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 県の補助金部分との関係でございますが、路線が国庫補助路線、それから県の補助路線、それから単独路線というふうに分かれておるところでございますが、県の補助金の算出の中に、平均乗車密度でございますとか、あるいは運行回数等によりまして、その各路線ごとの補助額というのが算出をされております。その平均運行回数なり乗車密度の関係での補助金の差額でございます。

○議長（山田 道治君） よろしいですか。

7 番。

○議員（7 番 清水 成真君） ということは、予算はつけたんですが、その運行回数とか乗車率が減ったということで補助金が減ったというふうに認識すればいいのでしょうか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） そのように理解をお願いしたいと思いますし、あとはデマンド運行もしておるわけですが、そのデマンド利用によりまして運行距離等に変更が出てまいりますので、その部分での、おっしゃいますように額の違いというふうに御理解願いたいと思います。

○議長（山田 道治君） 7番。

○議員（7番 清水 成眞君） 最後になりましたが、それで町のバス運行の対策の補助金190万というものが一般財源から出るわけですけど、これを出すことで今のあれが合うということによろしいですか。（「あれって」と呼ぶ者あり）バス対策の補助金として、その差額が合うという意味合いでよろしいですか。

○議長（山田 道治君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 県の補助金分と町の部分と合わせましてバス運行をさせていただいているというふうに御理解いただきたいと思います。

○議長（山田 道治君） そのほかございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第35号、平成26年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第36号、平成26年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第37号、平成26年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第38号、平成26年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 39 号、平成 26 年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第 2 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 40 号、平成 26 年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 41 号、平成 26 年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第 2 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 42 号、平成 26 年度三朝町財産区特別会計補正予算（第 1 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 43 号、平成 26 年度三朝町水道事業会計補正予算（第 6 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 44 号、平成 26 年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第 2 号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で質疑を終了いたします。

お諮りいたします。ただいま議題としております 41 件の議案のうち、議案第 4 号、平成 27 年度三朝町一般会計予算、議案第 34 号、平成 26 年度三朝町一般会計補正予算（第 10 号）については、5 人の委員をもって構成する一般会計予算審査特別委員会により審査することになっ

ており、特別委員の選任は議長が指名することとなっておりますので、総務教育常任委員会から清水成真議員、吉田道明議員、産業民生常任委員会から藤井克孝議員、池田雅俊議員、副議長、福田茂樹議員、以上5名の諸君を指名します。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から清水成真議員、吉田道明議員、産業民生常任委員会から藤井克孝議員、池田雅俊議員、副議長、福田茂樹議員、以上5名の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の39件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山田 道治君） 御異議なしと認めます。よって、議案第4号及び議案第34号を除く39件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

○議長（山田 道治君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さまでした。

午後0時02分散会
